

平成 29 年度 総合教育センター研修講座案内【希望研修等】

申込方法

〈市町村立・県立学校〉 岩手教育情報交流ネットで申し込んでください。
 〈市町村立・県立学校以外〉 岩手教育情報交流ネットが利用できる場合はそちらでお申し込みください。利用できない場合は「教職員研修の手引」53 ページ【研修様式 1】に記入し、直接総合教育センターに提出してください。

申込締切

申込締切日は研修講座によって異なります。各講座の申込締切日をご確認ください。
 なお、募集定員に達した場合はその時点で申込を締め切ります。ご了承ください。

その他

- ① 研修講座の日程については、総合教育センターWeb ページで閲覧することができます。
<http://www1.iwate-ed.jp/kensyu/>
- ② 岩手教育情報交流ネットによる申込手続き、及び基本研修・特別研修については、「教職員研修の手引」をご覧ください。
- ③ 都合により、研修内容が変更になることがあります。
- ④ **公開研修を除く希望研修の旅費はセンター負担（ただし、国立・私立・盛岡市立高等学校は除く）です。**

〈教科・領域等・情報教育・教育相談等・特別支援教育〉

区分	実施期日	講座番号・講座名	主な講座内容等	募集対象					申込締切日 (定員)
				小	中	高	特	認	
教 科	6月8日(木)	3161 高等学校共通教科「情報」担当者	高等学校共通教科「情報」の学習指導要領に即した授業の進め方について学ぶ研修です。情報教育の最新の動向と指導の工夫について学ぶ他、情報モラル指導や単元の指導計画と評価計画の作成についても研修します。			●	●		5月25日 (10名)
	6月27日(火)	3125 技術の授業づくり	中学校技術・家庭科の指導と評価の一体化について、学習指導要領のポイントを踏まえながら実践的指導力の向上を図ります。研修者のニーズに応じ、4つの内容項目から2つ程度を選択し、実習題材の製作や理論、具体的指導方法についての研修を行います。		●		●		6月6日 (10名)
	6月30日(金)	3121 中学校国語「魅力ある単元創り」	平成 27 年度に当センターでまとめた『授業づくりガイドブック』を活用して講義と演習を行います。文学的文章の教材分析や単元構想を学ぶことができます。2学期の授業を構想し交流し合うなど、自身の授業改善にすぐに役立つ講座です。小学校・高等学校の先生方も参加できます。	●	●	●	●		6月16日 (20名)
	6月30日(金)	3122 中学校社会科授業づくり	県内生徒の学力実態を把握するとともに、実践交流や授業の実際から社会科が目指す「課題解決的な学習」の展開について見つけ直す機会とします。また、次期学習指導要領が目指す「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の在り方について理解を共有する場にしたいと思います。		●		●		6月16日 (10名)
	6月30日(金)	3123 中学校数学「わかる授業」づくり	学力調査等の結果をもとに、本県中学校数学科の課題や改善の方向性を確認し、「わかる授業」「授業づくり3つの視点」の考え方をもとにしながら、数学科で求められる深い学びを目指す授業づくりについて研修します。		●		●		6月16日 (10名)
	6月30日(金)	3124 中学校美術授業づくりのポイント	美術科で育成する資質や能力とは何か、そのための授業はどうあればよいか考える研修です。題材設定のポイント、A表現及びB鑑賞の指導と評価のポイントについて、演習を通して理解を深めていきます。		●	●	●		6月16日 (10名)
	6月30日(金)	3126 中学校英語「話す力」を高めるための授業づくり	次期学習指導要領で示された、「話す力（やりとり）」の育成を目指した授業づくりの在り方について学ぶ講座です。生徒が自分の考えや気持ちを即興で伝えあったり、日常的な話題から社会的な話題まで、考えたり感じたりしたことやその理由を伝えあう力を育む授業づくりについて研修を行います。		●		●		6月16日 (20名)
	8月31日(木) ～9月1日(金)	3135 高等学校化学専門	1日目は総合教育センターで、演示実験や定番実験を中心に、授業展開に役立つ実験について学びます。 2日目は岩手大学で、有機化合物の合成、分離、同定に関する実験や分析を行い、有機化学について深く学びます。				●	●	8月17日 (8名)
	9月4日(月)	3138 高等学校家庭専門	次期学習指導要領高等学校家庭科の育成すべき資質・能力に示されている「高齢者の生活支援」についての理解と技能の指導方法を学ぶ研修です。午後は観点別学習指導と評価の計画を作成します。高等学校「福祉」担当の方も研修できます。				●	●	8月21日 (5名)

〈教科・領域等・情報教育・教育相談等・特別支援教育〉

区分	実施期日	講座番号・講座名	主な講座内容等	募集対象					申込締切日 (定員)
				小	中	高	特	認	
教科	9月7日(木) ～8日(金)	3134 高等学校物理専門	電子工作を中心とした教材製作とそれらを用いた実習を行い、効果的な活用方法を検討します。また、定番とされる生徒実験についても取り上げ、実験装置の組み方や操作の仕方を確認し、指導力の向上を図ります。			●	●		8月3日 (6名)
	9月7日(木) ～8日(金)	3136 高等学校生物専門	1日目は、野外実習を行い、夏緑樹林の観察を通して環境評価法や野外調査法について学びます。2日目は、教科書で紹介されている観察、実験について、実際に操作しながら、授業で実践する際の留意点等を協議します。			●	●		8月24日 (6名)
	9月13日(水) ～14日(木)	3171 現地に学ぶ地学	火山などの地学の基礎知識を学び、自然災害に対する知識を習得することをねらいとしています。2日目は露頭の観察を通して野外調査のポイントを学び、授業で活用するための火山灰の採取も行います。	●	●	●	●		8月30日 (7名)
	9月26日(火)	3131 高等学校国語専門	「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業づくりを目指し、評価（観点別評価）を見据えた授業構想や授業展開について学び研修です。授業実践例をもとに理論を理解し、演習を通して内容を深めていきます。			●	●		9月12日 (10名)
	9月26日(火)	3132 高等学校地歴公民専門	「主体的・対話的で深い学び」の実現のための授業改善の在り方を軸に、観点別評価や主権者教育、課題解決型学習、学力向上など、現場で直面するテーマについて、研修者が実践事例を持ち寄り共有していく、研修者目線からの研修を行います。			●	●		9月12日 (20名)
	9月26日(火)	3133 高校数学専門	高校数学では、数学的活動を通して、数学のよさを実感し、それらを活用して、思考・判断・表現しようとする態度を育むことが求められています。「生徒の活動を高める授業」を具体的に紹介し、授業改善の方向性を分かりやすく解説します。			●	●		9月12日 (10名)
	9月26日(火)	3137 高等学校英語アウトプット力を高める	生徒の発信力を育成するための授業展開について考えます。今年度は、生徒の主体性を育み、思考力を鍛えることができる「英語ディベート」を主に取り上げ、基本から応用的な内容まで扱い、授業で生かせるようにしていきます。			●	●		9月12日 (10名)
領域等	10月13日(金)	3261 進路指導充実のための労働関連法教育	職業に誇りと生きがいを持ち安心して働けるようキャリア教育および労働教育の視点から、働くことの意義や働く上での権利・義務に関する内容、労使間のトラブルやその対処方法等について、具体的な事例をもとに研修します。			●			9月29日 (15名)
情報教育	5月9日(火)	3374 当センターの体験型情報モラル指導教材を用いた情報モラル指導の進め方を自校でできる情報モラル指導者養成	当センターの体験型情報モラル指導教材を用いた情報モラル指導の進め方を研修します。研修終了後、各所属校にて実際に情報モラル授業を実践していただき、指導力の定着を図ります。（授業の際に所員がサポートいたします。）	●	●	●	●		4月25日 (10名)
	6月23日(金)	3371 学校評価に活用しよう SQS アンケートシステム	マークシートの作成から集計まで行えるフリーソフト「SQS」を、学校評価に効果的に活用するための講座です。「SQS」を使った普通紙マークシート形式の調査用紙の作成、読み取り・集計および基本的な分析方法について研修します。	●	●	●	●	●	6月9日 (20名)
	9月6日(水) ～7日(木)	3375 プログラミング	研修講座は、Visual Basic というプログラミング言語で行います。Visual Basic の基本的な流れを確認しながらサンプルプログラムに添ってプログラミングをした後、簡単な教材作成を行います。また、Excel で処理を自動化するための VBA についても研修します。	●	●	●	●	●	8月23日 (20名)
	9月14日(木) ～15日(金)	3373 基礎からの学校 Web ページ作成	学校 Web ページ作成における各サイトの構成やデザインについて学び、ホームページビルダーを用いて Web ページを作成します。また Web ページのサーバーへの転送、Web 作成における著作権等の留意点についても研修します。	●	●	●	●	●	8月31日 (20名)
	11月9日(木) ～10日(金)	3376 プレゼンテーション活用	プレゼンテーションソフト Power Point の基本操作について研修します。スライド資料を作成する際の基本的な考え方や留意点についても研修します。研修では発表用資料作成と授業用教材作成のどちらかでスライド資料を作成します。	●	●	●	●	●	10月26日 (20名)

区分	実施期日	講座番号・講座名	主な講座内容等	募集対象					申込締切日 (定員)
				小	中	高	特	聴	
教育相談等	5月19日(金)	3473 いじめ問題への自校の取組の点検と改善	主に教育相談や生徒指導担当者・管理職等を対象に、いじめ問題について学びます。前半はいじめ問題に対する理解と対応について学びます。後半は自校の「学校いじめ防止基本方針」や実施しているアンケート用紙をもとに演習を行い、点検・改善のための視点を学びます。	●	●	●	●		5月8日 (30名)
	9月4日(月)～5日(火)	3471 いじめ問題の重大事態(自殺等・不登校)への対応	大阪教育大学学校危機メンタルサポートセンターの瀧野場三教授を招き、1日目は、学校危機への対応と予防について、2日目は、いじめ重大事態の対応について講義と演習を通して学びます。	●	●	●	●		8月21日 (30名)
	9月5日(火)	3475 養護教諭スキルアップ(学校救急看護分野)	現職の看護師から、病院に搬送する前に学校で処置すべき事や新しい救急看護技術について学びます。また、医師から校種を問わず多く見られる「外科分野」の理解と対応等について、薬剤師から保健室での医薬品の取扱いや使用上の注意点等について学び、学校救急看護分野のスキルアップを目指します。	●	●	●	●		8月22日 (40名)
	10月17日(火)	3474 アドラー心理学に学ぶいじめ問題の理解と対応	駒澤大学の八巻秀教授を招き、よりよい人間関係の在り方について多くの示唆を与えているアドラー心理学の視点から、教員ができるいじめ問題の対応について、講義と演習を通して学びます。	●	●	●	●		10月3日 (50名)
	10月30日(月)	3472 養護教諭が行う健康相談	チーム学校の中の養護教諭・保健室の役割について、講義と演習を通して学びます。校内の健康相談の進め方や他機関との連携の在り方、健康相談における個別支援の実際等について、参加者同士で交流しながら学びます。	●	●	●	●		10月16日 (35名)
	11月15日(水)～16日(木)	3477 ソーシャルスキルトレーニング	桜美林大学講師の小関俊祐先生を招き、ソーシャルスキルトレーニングの基本的な考え方や進め方を学び、子どもの人と関わる力の育成について理解を深めます。また、たくさんの事例を通して、学級で展開するためのヒントが得られます。	●	●	●	●		11月1日 (35名)
	11月27日(月)	3476 学級集団づくり	東京学芸大学の大河原美以教授を招き、学級集団づくりの重要なポイントの一つと考えられる子どもの感情コントロールを育てる教師のかかわりや、いじめ被害と加害が循環する学級のメカニズムや対応について、講義と演習を通して学びます。	●	●	●	●		11月13日 (35名)
特別支援教育	4月4日(火)	3577 特別支援教育新任担当教員(スタート研修)	小学校・中学校・義務教育学校の特別支援学級や「通級による指導」において特別支援教育を初めて担当する先生方を対象に行います。障がい種別の基本的な対応や、教育課程の編成、個別の指導計画作成等、特別支援教育の基本を学びます。	●	●				別途通知 (110名)
	6月7日(水)	3573 障がい種別指導法基礎(知的障がい)	知的障がいのある児童生徒の指導法の基礎・基本を学びます。内容は、「知的障がい教育の基本」の共通講義の後、①指導支援の実際に関する講義・協議と、②特別支援学級の学級・授業づくりの講義・演習のコースに分かれて研修します。	●	●	●	●		5月24日 (20名)
	6月22日(木)～23日(金)	3571 通常の学級における特別支援教育の視点を生かした支援	通常の学級における特別支援教育の研修です。1日目は、特別支援教育の視点を生かした授業づくりや他機関との連携について、2日目は、特別支援教育の視点を生かした学習面等への個別の支援について学びます。どちらか1日の参加も可能です。	●	●	●	●		6月8日 (30名)
	7月6日(木)～7日(金)	3572 WISC-IV	1日コースと2日コースのコース別研修です。1日コースは、専門機関からの検査結果等を理解し、支援に生かすコースです。2日コースは、WISC-IVの構造の理解をした上で、検査結果等を支援に生かすコースです。どちらかを選択してください。	●	●	●	●		6月22日 (38名)
	9月14日(木)	3574 障がい種別指導法基礎(視覚障がい)	盛岡視覚支援学校を会場として、視覚障がいのある児童生徒の指導法の基礎・基本について学びます。内容は、教育課程や自立活動、就学相談等にかかわる講義、各学部等の授業参観となります。	●	●	●	●		8月31日 (10名)
	9月15日(金)	3575 障がい種別指導法基礎(聴覚障がい)	盛岡聴覚支援学校を会場として、聴覚障がいのある児童生徒の指導法の基礎・基本について学びます。内容は、教育課程や自立活動、就学相談等にかかわる講義、各学部等の授業参観となります。	●	●	●	●		9月1日 (15名)
	10月6日(金)	3576 特別支援教育におけるタブレットPC活用基礎	国立特別支援教育総合研究所の棟方哲弥上席総括研究員を招き、特別支援教育の視点からのタブレット PC の効果的な活用方法のあり方を、講義を通して学びます。また、演習を通し、基礎的な活用方法について体験的に理解を深めます。	●	●		●		9月22日 (25名)

〈夏季公開研修・冬季公開研修〉 ※旅費は学校負担（割当旅費）

区分	実施期日	講座番号・講座名	主な講座内容等	募集対象					申込締切日 (定員)
				小	中	高	特	専	
夏季公開	8月10日(木)	3611 小学校国語	言語活動を位置付けた授業について、授業ビデオ等を基に解説します。その後、筑波大学附属小学校の二瓶弘行教諭による「説明文の授業づくり講座」を行います。説明文の授業で指導すべき内容を具体的に学ぶことができます。中、高の先生方にも大変参考になる講座です。	●	●	●	●		7月27日 (60名)
	8月10日(木)	3612 小学校算数	「子どもも教師も算数を楽しみたい」そんな願いにお応えする研修講座です。算数をつくり、いかし、楽しむための授業改善の視点について具体的に学ぶことができます。また、各種調査結果に基づいた学力向上の取組についても学びます。	●				●	7月27日 (20名)
	8月10日(木)	3613 小学校音楽	器楽、音楽づくり、歌唱、鑑賞の4つについて研修を行います。器楽指導では合奏指導の工夫を、創作指導ではまとまりのある音楽を表現する工夫を、歌唱指導では楽曲解釈と歌唱法を、鑑賞指導では音楽を形づくっている要素のかかり合いを感じ取る工夫を学びます。また、音楽の授業における簡単・便利なICT機器活用法も紹介します。	●				●	7月27日 (20名)
	8月10日(木)	3615 スタートアップ複式指導	「複式学級で授業を進めるための基礎知識」について学ぶ研修講座です。授業づくりに必要な手順について学ぶとともに、テキスト化した授業映像DVDを視聴しながら、直接指導や間接指導のポイントを視覚的につかむことができます。	●				●	7月27日 (20名)
	8月10日(木)	3671 地域資源を生かす食育指導	食育指導担当、栄養教諭、保健体育・家庭科教員、養護教諭対象の研修です。岩手の食材や郷土料理、食育に関する絵本を題材にした指導についての演習を行います。2学期以降の食育指導の実践につなげる研修です。	●	●	●	●		7月27日 (10名)
	8月10日(木)	3672 基礎からのワード・エクセル	「ワードやエクセルの基本操作を学びたいけど、周りには今さら聞きにくい…」こんなお悩みをお持ちの方対象の基礎講座です。実際に演習をしながら、ひとつとりの基本操作を学んでいきます。	●	●	●	●	●	7月27日 (15名)
	8月10日(木)	3673 校務で使えるExcel関数	「VLOOKUP関数」や「IF関数」といったよく使う関数を用いて、会計や成績処理、座席表の作成など校務で使う場面を想定したExcelシートの作成を研修します。（※マクロ及びVBAは扱いません。）	●	●	●	●	●	7月27日 (20名)
冬季公開	12月25日(月)	3712 新学習指導要領に対応した小学校外国語	新学習指導要領を見据え、児童も先生も英語でコミュニケーションを図る喜びを味わえるような授業づくりを目指す研修講座です。児童の意欲を引き出す小学校外国語指導のポイントや、教材の活用の仕方等について学びます。英語が苦手だと思ふ先生方も楽しく学ぶことができる講座です。	●				●	12月11日 (20名)
	12月25日(月)	3751 小・中・高等学校家庭の技能を生かす教材づくり	製作実習におけるミシン操作と裁縫技能の一斉指導のポイントについて演習します。小・中・高等学校の裁縫技能の系統性を踏まえて、衣食住・消費生活と環境に関連させた教材を構想・製作します。中学校免許外の方や、特別支援学校「縫製」担当の方も研修できます。	●	●	●	●		12月11日 (10名)
	12月25日(月)	3772 授業における電子黒板等ICT機器活用	授業における電子黒板等ICT機器の活用方法について学びます。実際に学校で活用している先生から実践報告してもらうとともに、デジタル教科書の活用についても学びます。また、すぐに授業で活用できる簡単教材作成についても研修します。	●	●	●	●		12月11日 (20名)
	12月26日(火)	3711 小学校図画工作指導	図画工作科で育成する資質や能力とは何か、そのための授業はどうあればよいかを考える研修です。表現や鑑賞の指導と評価のポイントについて、教科書の題材を取り上げ実際に体験しながら理解を深めていきます。	●	●			●	12月12日 (30名)
	12月26日(火)	3771 ものづくり理科・化学実験基礎	「ものづくりコース」と「化学実験基礎コース」に分かれて、基礎的・基本的な内容を研修します。「ものづくりコース」は電気工作や材料加工などを通して、すぐに授業で使える教材の製作を行い、毎年好評の「ペットボトルカッター」を今年度も製作します。「化学実験基礎コース」は基礎的な実験や溶液の調整、教科書の定番実験を行います。	●	●	●	●		11月27日 (16名)
	12月27日(水)	3773 ビデオ編集スキルアップ	動画編集ソフト（Corel社 Video Studio）を用い、ビデオ編集の基本操作を学びます。研修では各自で撮影した動画データをもとに、映像効果やBGM・効果音を活かしたビデオ編集を行い、最後にDVDを作成します。	●	●	●	●	●	12月13日 (15名)